



表紙の写真

全国から集まった
豆力士たちの好勝負

5月4日と5日、東和町の三熊野神社で「第35回毘沙門まつり全国泣き相撲大会」が4年ぶりに開催され、豆力士たちの元気な泣き声が会場に響き渡りました。土俵の上で「ヨォッ、ヨォッ」という掛け声とともに顔を近づけ、泣いたら負けの勝負を行う本大会には、約600人の豆力士がエントリー。「もらい泣き」「眠りっぱなし」「泣き落とし」など、ユニークな決まり手の名勝負が2日間にわたって繰り広げられました。